

# 3歳児健診でむし歯のなかった子 ~9月から12月生まれの3歳児~ を紹介します

3歳児健康診査が3月5日(火)に保健センターで行われ、歯科健診を受けた令和2年9月から12月生まれの3歳児5人全員にむし歯がありませんでした。乳歯は生え変わりますが、きれいな永久歯になるためには乳歯を健康にしておくことが大切です。

毎日『食べたらみがく!』の歯磨き習慣を心がけましょう。



▲大石田保育園 (写真左から)

工藤 有紗さん (海谷)  
佐藤 来威さん (東町)



▲ふたば横山保育園 (写真左から)

渡部 実愛さん (上宿)  
高橋 楓々音さん (上ノ原)  
小内 香穂さん (来迎寺)

## 大切な歯を守るために

3歳は乳歯が生えそろう、たくさんの食品が食べられるようになる一方で、歯に汚れがつきやすくなり、むし歯リスクが高くなっていく時期です。歯みがきのタイミングをしっかり押さえておきましょう。

### ポイント1 「食べたらみがく」を習慣に

◎食事やおやつを食べた後は、むし歯の原因となるプラークの中の細菌が糖分を代謝し酸を作ることによって、口の中が酸性状態になってしまいます。酸性状態が長く続いたり、頻繁に起きるとむし歯のリスクが高くなってしまいます。

### ポイント2 「就寝前の歯みがき」は丁寧に

◎就寝中は、唾液の分泌が少なくなり、お口の中の汚れを洗い流す作用が低下してしまい、むし歯菌の活動が最も活発になりやすい時間です。寝る前の歯みがきは必ず行うようにしましょう。

### ポイント3 ていねいな歯みがき

◎歯ブラシで1本1本ていねいにみがきましょう。特に、「歯と歯の間」や「歯と歯ぐきの境目」はみがき残しが多く残りがちなため、しっかり仕上げみがきをしてあげましょう。

◎フッ化物(フッ素)配合の歯みがき剤を積極的に利用しましょう。



## 町長の補佐役として町政の発展に寄与

共同でもなく 協同でもなく あくまでも「協働」で

大石田町のまちづくりの基本理念に「協働」を掲げてから、もう何年が過ぎたでしょうか。

辞書を引いてみると「共同」と「協同」は、同じ目的のために互いに協力しあうこととあり、一方「協働」は、同じ目的のために対等の立場で協力して共に働くこと、また、それぞれの得意分野を生かしながら、力を合わせて物事を行うこととあります。

そのことから協働とは、「課題解決のために自分はいったい何ができるのかを考えること」と言えるかと思います。「人口減少」という課題解決のために自分は何が出来るのか。例えば、子どものいる前では、こんなに雪の降るところから早く出ていきたいと言わないとか、SNSを駆使して積極的に発信しまちの良さを広く紹介するとか、自分が出来ることは何かを考えることが協働による課題解決の第一歩になると思います。

今は1人の町民という立場ですが、他に任せっきりでなく、自らの得意分野を生かし、行政と力を合わせるといった「協働」の精神を深くかみしめ、住んでいて楽しくなるようなまちになるよう行動を起こしていきたいと思っています。

最後に、改めて町民の皆様へ感謝申し上げますとともに、なお一層の町の発展をお祈りしながら退任のあいさつとします。



高橋慎一 前副町長

## 「笑顔あふれる元気なまち」を目指して



高橋裕 副町長

私は約30年間山形県に務めてまいりましたが、この度ご縁ただき、4月1日より大石田町の副町長という大役を担わせていただくことになりました。個人的には蕎麦が好きなので、そば街道のある大石田町には何度も訪れておりましたが、いつも地元の方々が優しく接して下さり、本当に素敵な街だなと思っておりました。この素晴らしい町の一員として皆様に奉仕できることを心より嬉しく思います。

大石田町では、今後大きな事業がいくつも予定されていると伺っており、職員の方々と共にいかに成功させていくかが課題の1つと認識しております。

町長が目指す“子どもたちが誇りに思える笑顔あふれる元気なまち”の実現に向け、地域の課題やニーズに真摯に向き合い、全力で奉仕いたしますので、どうぞご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

高橋慎一前副町長、高橋裕新副町長から退任、新任の挨拶